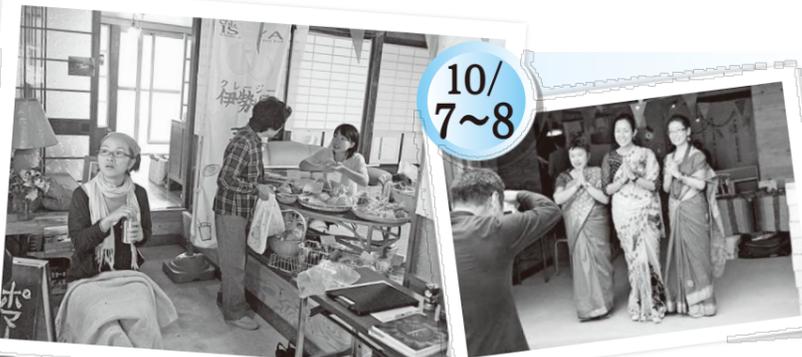


くにさきアートフェスタ2017 ダイジェスト

国東半島芸術祭で設置された作品と関わった人達が土台となり、「文化・芸術によるまちづくりの推進」を合言葉に一昨年から始まった「くにさきアートフェスタ2017」。今年は、10月から11月末まで市内各所で開催されました。また、「第33回国民文化祭おおいた2018」と「第18回全国障がい者芸術・文化祭おおいた大会」の応援事業としても行われました。

①くにさきリッチ&マルシェ

国見町のイミテラス前でのシークレットコンサートやネパール民族衣装の着付け体験など、ギャラリー通りを使ったたくさんのイベントが行われました。



10/7~8

②第3回 アール・ブリュット展

アストくにさきの3階ギャラリーで、知的障がい・身体障がいのある作家が、既成の表現方法にとらわれず自由に制作した作品を集めた展示会がありました。



10/24~29

③僧 清虚 生誕240周年 特別記念公演

国見町の伊美三区公民館で、北九州市のプロ劇団「関門小劇場」による音楽劇の公演が開催されました。



11/5

④ペトロの森コンサート in 岐部プロジェクト

国見町の岐部プロジェクトの説教壇で、ソプラノシンガー荒田砂代子さんとクロスオーバーシンガー牟田裕さんによるコンサートが開催されました。



11/11

⑤ハンドレッドライブコンサート in 成仏

国東町の成仏プロジェクトで、寒田ギター・マンドリンクラブによる演奏とプロ歌手 山内二郎さんのコンサートが開催されました。



11/25

開講！ 六郷満山関連歴史講座

国東町横手の行入寺で、六郷満山開山1300年関連歴史講座が開催されました。講師の行入寺住職 隈井修道さんは、江戸時代以降峯入で巡らなくなった寺院などについて文献の解説と現地調査を長年続け、昔の峯入の行程を完全再現しました。そして、今年の4月に行われた「峯入」では、先達としてすべての行程を案内しました。



1回目の10月29日は、「仁門菩薩の存在は、どのように定義づけられるのか」や「仁門菩薩によって開基された六郷満山が、中世時代どのように生き抜いたか」などを説明しました。

2回目の11月26日は、「近世以降の六郷満山」や「峯入の変遷」、「4月に行われた峯入での体験談」を説明しました。



くにさき神仏料理 認定審査会を開催

かみ ほとけ



11月13日、アストくにさきアグリホールで、くにさき神仏料理認定審査会が開催されました。六郷満山開山1300年にあたる平成30年の初頭から各店舗で提供できるよう飲食店や旅館などで構成される「くにさき料理研究会」のメンバーを中心に、国東の食材を使ったオリジナルの「くにさき神仏料理」を披露しました。

今回の審査では、東京・銀座「坐来大分」総料理長の安心院 淳さんをはじめ9名の審査員が試食。この結果を踏まえ、12月20日に開催される「くにさき神仏料理」発表会で、公表されます。



くにさき神仏料理のパンフレット

12月20日から、市内の道の駅や里の駅、くにさき神仏料理取扱店に設置しております。

【問合先】 国東食品衛生協会 ☎0978-72-1127